

保護者様

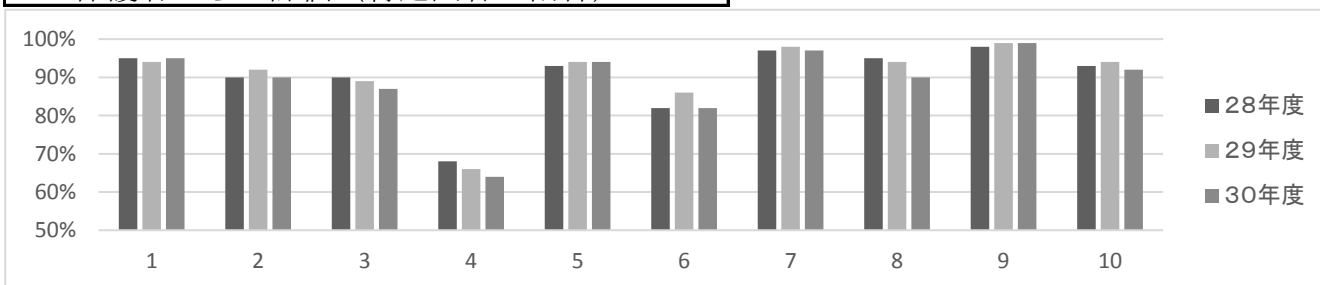
富士市立富士中央小学校
校長 市川 清美

平成30年度 第1回「学校評価」集計結果の報告

保護者の皆様には、日頃より本校の教育に御理解と御協力をいただき誠にありがとうございます。

さて4月から7月までのお子さんの様子や家庭における保護者の取組、富士中央小の教育活動等を振り返り「学校評価」をしていただきましたが、集計が完了しましたので報告させていただきます。この結果を生かし、今後も子どもたちのより良い成長を目指して、家庭と学校、地域との連携を深めていきたいと思っておりますので、宜しくお願いいたします。

1 保護者からの評価（肯定回答の割合）



※昨年度より、2%以上↑が○、4%以上↓が△。

	28年度	→	29年度	→	30年度	
1	95%	→	94%	→	95%	
2	90%	→	92%	→	90%	
3	90%	→	89%	→	87%	
4	68%	→	66%	→	64%	
5	93%	→	94%	→	94%	
6	82%	→	86%	→	82%	△
7	97%	→	98%	→	97%	
8	95%	→	94%	→	90%	△
9	98%	→	99%	→	99%	
10	93%	→	94%	→	92%	

【成果と課題】

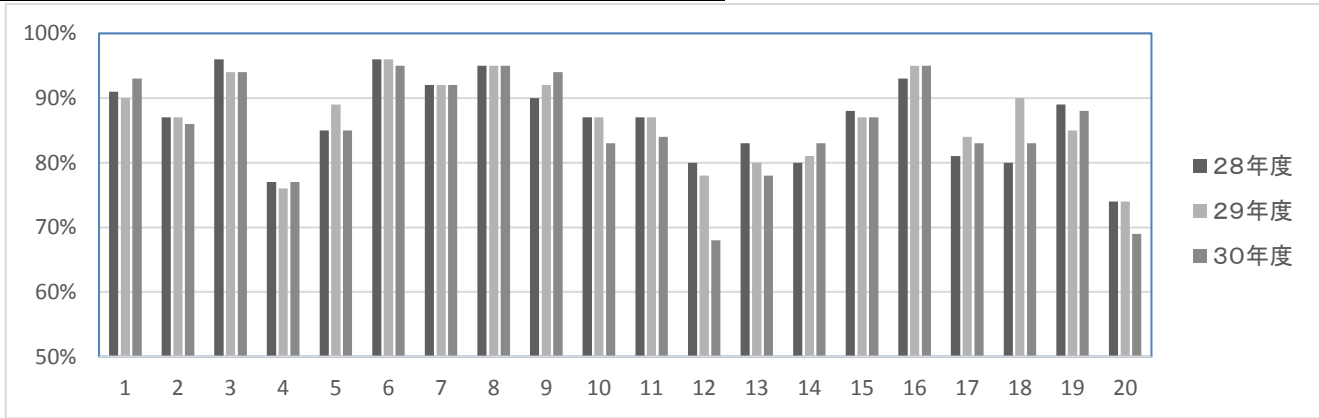
◎昨年度に引き続き、10項目中7項目が90%以上、2項目80%以上とほとんどの項目で高いポイントをあげています。この高い評価を心強く思うと同時に、ますます身の引き締まる思いです。

◎9「学校からのお便りや配付物に目を通している。」7「子どもの食事や睡眠、体力作り等への配慮をしている。」が、3年連続95%を越える高いポイントでした。また、5「家庭学習の見届け」も着実に進んでいただいております。富士中央小の子どもたちが落ち着いて安定した学校生活を送ることができているのは、こうした御家庭の支えがあってこそ感謝申し上げます。

△80%台の3「学校や近所で挨拶をする」6「子どもは家で学校の話をよくする」は、残念ながら少しずつ下がっています。挨拶はコミュニケーションの土台であり、誰とでも気持ちよく挨拶できることは大切な生きる力となります。御家庭・地域と連携して挨拶に力を入れていきたいと考えます。また、引き続き「今日はどうだった?」「忘れ物ない?」等の声掛けをよろしくお願ひします。

△4「家での役割があり、お手伝いをしている」は3年連続下がり続けており、一番の課題です。子どもたちには、自己肯定感を高めるためにも、任された仕事をやり遂げ、人から感謝されて満足感を得る経験を多く積んでほしいと願っています。御家庭でも、何か一つ、週に1回でも、その子に合った仕事を相談して決めて、できたことを認めてくださると有り難いと思ひます。

2 子どもの自己評価（肯定回答の割合）



※昨年度より2%以上↑が○、4%以上↓が△。太字は昨・今年度変更になった質問内容。

項目	28年度	29年度	30年度	変化
1 学校での活動に楽しく取り組もうとしている。→ 学校生活は楽しい。	91%	90%	93%	○
2 授業はよく分かる。	87%	87%	86%	
3 先生や友達の話をしっかりと聞ける。	96%	94%	94%	
4 先生や友達に自分の思ったことが伝えられる。	77%	76%	77%	
5 自分の考えや学習したことがノートに書ける。	85%	89%	85%	△
6 いっしょに遊ぶ友達がいる。	96%	96%	95%	
7 自分のことを大切にしている。	92%	92%	92%	
8 友達に「ありがとう」等、あたたかい言葉をかえす。	95%	95%	95%	
9 友達を「くん、さん」付けで呼んでいる。	90%	92%	94%	○
10 あいさつや返事は、相手より先に自分から進んでできる。	87%	87%	83%	△
11 学年のめやすの時間まで家で勉強する。	87%	87%	84%	
12 家に帰ってから宿題以外の勉強をしている。	80%	78%	68%	△
13 学校や家で読書は毎日している。	83%	80%	78%	
14 運動をすることが好き。	80%	81%	83%	○
15 「2分前行動、1分前着席」ができています。	88%	87%	87%	
16 前の日に学校のしたくをしている。	93%	95%	95%	△
17 忘れ物をしていない。	81%	84%	83%	
18 靴箱や 机の中・ロッカー の整理、整とんができています。	80%	90%	83%	△
19 「だじ掃除」に気をつけて黙って掃除している。	89%	85%	88%	○
20 困った時に、先生方に相談する。	74%	74%	69%	△

【成果と課題】

○20項目中16項目が80%以上、2項目70%以上でした。今年度もほとんどの項目が高いポイントですが、前年度を大きく下回った項目もあり、改善を図る必要があります。

◎9「友達を『さん、くん』付けで呼んでいる」のポイントが3年連続で上昇しています。きれい・時間・言葉の「富士中央小学校の約束」を意識して身に付けようとしている態度が成果として表れています。他人を大切にすることは自分を大切にすることにつながります。授業においても、温かな聴き方・話し方の指導を続けていきます。

◎14「運動をすることが好き」のポイントも、3年連続で上昇しています。朝の運動やドッジボールラリー、新体力テストに向けた種目別の運動など、教師が子どもと一緒に活動してきました。体を動かす楽しさや記録が伸びる喜びを、子ども自身も実感しているようです。

△保護者の評価でも触れましたが、子どもたちの調査でも、10「あいさつや返事は相手より先に自分から進んでできる」が3年連続下がっています。児童会で声を掛け合ったり、教員も毎日、朝は昇降口に、帰りは安全指導も兼ねて道路に立って挨拶運動をしたりしていますが、まだ本当に身に付いていないことを、子どもたち自身も自覚しているようです。地域の安全指導をしてくださる方への挨拶も少ないようです。ご家庭や地域に挨拶が広がるよう御協力、よろしくお願いいたします。

△一人一人の実態に合わせて、ノート指導や自主学習への励まし、身の回りの整理整頓への声掛け等、更に後期に向けて取り組んでまいります。

これからもお気付きのこと、気掛かりな点を遠慮なくお伝えくださいますようお願い申し上げます。